

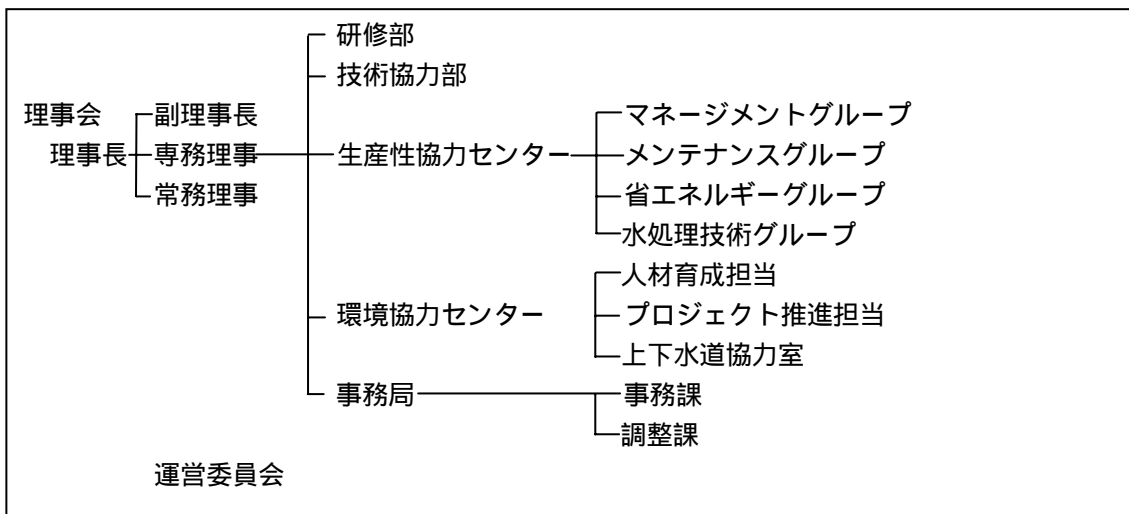
財団法人 北九州国際技術協力協会

北九州国際技術協力協会（KITA）は、設立以来、北九州市の国際研修都市化の推進に寄与するため、産学官民のネットワークをもとに、研修事業を始めとした国際技術協力及び国際親善交流を実施しています。また、北九州地域に蓄積された産業技術・環境技術の移転を通じて、途上国の持続可能な発展、そして地球環境の保全に貢献しています。

- 〔設 立〕 昭和 55 年 7 月 14 日
- 〔所 在 地〕 北九州市八幡東区平野 1 丁目 1 番 1 号
Tel 093 - 662 - 7171
- 〔目 的〕 北九州市において国際的な研修のために必要な技能・技術・研究の場の提供と必要な教程の整備・補充・拡大を行うとともに、国際技術協力のあり方を調査研究し、人的交流や技術移転を図り、もって開発途上国との相互発展の理念にもとづいた国際協力の推進に寄与すること。
- 〔事 業〕 海外技術者研修、専門家派遣、技術交流、調査、情報提供、コンサルティング等
- 〔基本財産〕 513,760千円
　　<うち本市出捐額 210,000千円(40.9%)>
- 〔決算期〕 毎年3月31日
- 〔主務官庁〕 福岡県
- 〔本市所管〕 環境局環境経済部環境国際協力室 (Tel 093 - 582 - 3804)

1 法人の組織

(1) 機構図



(2) 役職員数

	人数	平均年齢			
		うち本市出向者	うち本市退職者	うちその他	
役員	38人	1人	0人	37人	61歳
職員	27人	8人	0人	19人	55歳

(3) 役員名

- 〔理事長〕 河野 拓夫
〔副理事長〕 岡野 正敏、利島 康司、松本 健三
〔専務理事〕 久岡 貴弘
〔常務理事〕 藤重 宗夫
〔理事〕 井上 芳信、鎮西 正直、大庭 泰、庄司 啓子、川瀬 賢三、
木村 和成、工藤 和也、工藤 憲男、久保 祐二、酒井 英孝、
坂巻 義孝、重淵 雅敏、曾我部 駿輔、高田 寿一郎、竹澤 靖之、
田中 繁雄、谷口 博、中園 哲、中村 英輝、中村 真人、浜本 康男、
早川 陽一、平岡 照祥、廣野 良吉、藤本 研一、増永 元彦、
由良 範隆、宮崎 哲、迎 静雄
〔監事〕 駒田 英孝、光井 敏博、鈴木 元

2 事業の概要等

- (1) 集団研修、個別研修の実施
- (2) 研修カリキュラム及び教材・テキストの開発、整備
- (3) 工業技術分野におけるコンサルタント業務の実施
- (4) 各種分野専門技術者の確保（登録）、養成
- (5) 生産性向上、設備保全、省エネルギー技術等に関する情報収集・提供
- (6) 地元企業等の技術振興への支援
- (7) 持続可能な発展に係わる調査研究
- (8) 環境産業の国際展開による国際協力の推進
- (9) 国際親善交流事業の企画、実施
- (10) その他の事業（研修実績のデータベース化等）

3 主な事業実績（平成 17 年度）

JICA 研修

集団及び国別研修 29 コース（50 カ国 231 名）を実施

韓国産業技術協力

中小企業技術者専門セミナー 4 コース（29 名）を実施

中堅企業技術者研修（9 名）を実施

ペルワジャスティール（マレーシア）への技術協力

ベトナムにおける工場公害対策を目的とした新規円借款案件の発掘と形成調査

クウェート石油関連技術者への環境汚染防止技術研修 2 コース (15 名)
 中東地域環境汚染防止に関するプログラム開発現地調査
 ロシアチェリャビンスク州コンサル対象候補企業事前調査
 スラバヤ市分別収集・堆肥化による廃棄物減量化支援
 メトロセブ (フィリピン) 地域植林による人材育成
 北九州エコタウン海外ビジネスモデル予備調査
 青少年のための国際協力人材育成事業
 国際親善交流事業
 ホームビジット、バスハイク、歓迎パーティ等の実施
 広報誌 K I T A ニュースの発刊 (年 4 回)

4 市の関与の状況

(単位 : 千円)

区 分	平成 1 6 年度	平成 1 7 年度
出 捐 金 の 状 況	210,000	210,000
補 助 金	40,149	40,237
委 託 料	35,664	27,366
貸 付 金 残 高	0	0

5 資産・収支の状況 (平成 17 年度決算)

(1) 貸借対照表

平成 18 年 3 月 31 日現在 (単位 : 円)

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 財 産 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流 動 資 産	82,093,764	流 動 負 債	47,338,755
1 . 現 金	1,015,126	1 . 未 払 金	40,873,309
2 . 普 通 預 金	63,364,428	2 . 前 受 金	1,000,000
3 . 積 立 預 金	2,633,001	3 . 預 り 金	1,433,946
4 . 未 収 入 金	8,790,942	4 . 仮 受 金	31,500
5 . 仮 払 金	110,000	5 . 退 職 給 与 準 備 引 当 金	4,000,000
6 . 前 払 金	6,180,267		
固 定 資 産	530,189,300	正 味 財 産	564,944,309
1 . 基 本 金 積 立 預 金	513,760,000	(うち 基 本 金)	513,760,000
2 . 什 器 備 品	12,057,492		
3 . 電 話 加 入 権	371,808		
4 . 退 職 給 与 準 備 預 金	4,000,000		
合 計	612,283,064	合 計	612,283,064

(2) 収支計算書

自 平成17年4月1日

至 平成18年3月31日 (単位：円)

収 支 計 算 の 部		
I 収 入 の 部		
款	項 目	決 算 額
1. 財産収入		3,092,505
	1. 基本財産利息収入	3,090,044
	2. 運用財産利息収入	2,461
2. 寄付金収入		1,000,000
	1. 寄付金収入	1,000,000
3. 事業収入 (研修委託金)		185,898,721
	1. 鉄鋼業におけるクリーナープロダクション	9,823,129
	2. クリーナープロダクションのためのプラントメンテナンス技術	8,228,329
	3. 持続可能な発展のための職業環境保健マネジメント	12,896,734
	4. 自動制御(基礎)クリーナープロダクションのための設備システムの構築	15,960,119
	5. 産 業 環 境 対 策	6,886,203
	6. 生産性向上実践技術	7,224,841
	7. プラント用必須予備品の改善と製作	6,941,237
	8. 産業廃水処理技術〔Ⅱ〕	8,568,261
	9. エ ネ ル ギ ー 管 理	7,972,936
	10. クリーナープロダクションのための保全管理	9,373,157
	11. コンピューターによる機械制御-クリーナープロダクションのための高度設備システムの構築-	13,597,142
	12. プロセス工業におけるクリーナープロダクション	9,445,209
	13. 生 活 排 水 対 策	7,662,131
	14. 大 気 汚 染 源 モ ニ タ リ ン グ 管 理	5,883,782
	15. 非 破 壊 検 査 技 術〔Ⅲ〕	10,710,971
	16. 持続可能な産業開発トップマネジメントセミナー	2,499,110
	17. フィリピン・都市及び産業における環境管理、環境処理能力向上	5,015,063
	18. ネ パ ー ル ・ 廃 棄 物 処 理	2,490,431
	19. ブ ラ ジ ル ・ 設 備 診 断 技 術	8,897,084
	20. 中・東欧地域産業環境対策	2,895,556
	21. アルジェリア・工業及び都市環境管理	4,076,615
	22. フィリピン・クリーナープロダクション振興	2,432,219
	23. ガ ー ナ ・ 中 小 企 業 振 興	1,998,354
	24. 日本の循環型社会の現状と課題	1,757,681
	25. KOICA-JICA 大 気 環 境 保 全 管 理	1,844,685
	26. 中 国 鉄 鋼 環 境 技 術 P J	6,981,893
	27. アルゼンチン・中小企業活性化支援	1,733,359
	28. エ ジ プ ト ・ 生 産 性 向 上	1,677,257
	29. J I C A 留 学 生 春 季 セ ミ ナ ー	425,233

款	項 目	決 算 額
4. 委託経費収入		40,737,308
	1. 委 託 経 費	40,737,308
5. その他委託事業収入		105,001,452
	1. 自 治 体 職 員 研 修 受 入 事 業	16,912,452
	2. 韓 国 中 小 企 業 技 術 者 専 門 セ ミ ナ ー	42,462,000
	3. 韓 国 温 暖 化 防 止 研 修	1,276,000
	4. ク ウ ェ ー ト 技 術 者 研 修	6,794,265
	5. インドネシア・スラバヤ市における分別収集・堆肥化による廃棄物の減量化への支援	6,800,000
	6. 北九州環境国際協力人材バンク拡充事業	2,000,000
	7. タイ・バンコク案件形成促進事業	2,674,266
	8. 地球環境市民大学校「環境 NGO と市民の集い」	2,134,595
	9. フィリピン・メトロセブ地域環境改善支援事業「河川流域整備のための緑化」	800,000
	10. 産 業 排 水 処 理 ・ 管 理	9,286,023
	11. 北九州エコタウン海外ビジネスモデル予備調査	5,187,198
	12. モンゴル「環境セクター調査(含むCDM事業化)」実施業務	1,575,145
	13. 中 東 産 油 国 投 資 促 進 事 業	1,770,618
	14. 中国「円借款下水道事業の事業運営機関等職員に対するJICA研修実施後のフォローアップ調査」支援事業	593,250
	15. 資源循環型社会の構築に係るコンテンツ開発業務	3,087,940
	16. ペルワジャスティール/ケママン工場におけるプロセス・コンピューターシステム、鉄源利用に関する予備調査	661,500
	17. ロシア東欧貿易会チェリャビンスク州事前調査	986,200
6. 補助金等収入		40,537,000
	1. 北 九 州 市	40,237,000
	2. そ の 他	300,000
7. 雑 収 入		4,419,616
	1. 会 費 収 入	2,207,900
	2. 会 費 収 入	6,000
	3. そ の 他	2,205,716
8. 25周年準備預金取崩収入		4,000,000
当 期	収 入 合 計	384,686,602
前 期	繰 越 収 支 差 額	47,364,747
収 入	額 合 計	432,051,349

Ⅱ 支出の部			
款	項 目		決 算 額
1. 法人費			57,072,288
	1. 借 室 料		6,146,695
	2. 人 件 費		30,894,371
	3. 会 議 費		71,886
	4. 広 報 費		1,001,066
	5. 渉 外 費		640,372
	6. 厚 生 費		777,110
	7. 事 務 費		17,540,788
	(1) 通 信 費		1,775,148
	(2) 交 通 費		1,006,490
	(3) 備 品 費		1,712,260
	(4) 印 刷 費		1,847,895
	(5) 消 耗 品 費		1,454,244
	(6) 雑 費		9,744,751
2. 委員会費			5,616,706
	1. 運 営 委 員 会		62,832
	2. 国 際 親 善 交 流 委 員 会		3,251,579
	3. 北 九 州 メ ン テ ナ ン ス 技 術 研 究 会		2,302,295
3. 事業費 (研修委託金)			185,898,721
	1. 鉄鋼業におけるクリーナープロダクション		9,823,129
	2. クリーナープロダクションのためのプラントメンテナンス技術		8,228,329
	3. 持続可能な発展のための職業環境保健マネジメント		12,896,734
	4. 自動制御(基礎)クリーナープロダクション のための設備システムの構築		15,960,119
	5. 産 業 環 境 対 策		6,886,203
	6. 生 産 性 向 上 実 践 技 術		7,224,841
	7. プラント用必須予備品の改善と製作		6,941,237
	8. 産 業 廃 水 処 理 技 術〔Ⅱ〕		8,568,261
	9. エ ネ ルギ ー 管 理		7,972,936
	10. クリーナープロダクションのための保全管理		9,373,157
	11. コンピューターによる機械制御ークリーナープロ ダクションのための高度設備システムの構築ー		13,597,142
	12. プロセス工業におけるクリーナープロダクション		9,445,209
	13. 生 活 排 水 対 策		7,662,131
	14. 大 気 汚 染 源 モ ニ タ リ ン グ 管 理		5,883,782
	15. 非 破 壊 検 査 技 術〔Ⅲ〕		10,710,971
	16. 持続可能な産業開発トップマネジメントセミナー		2,499,110
	17. フィリピン・都市及び産業における環境 管理、環境処理能力向上		5,015,063
	18. ネ パ ー ル・廃 棄 物 処 理		2,490,431
	19. ブ ラ ジ ル ・ 設 備 診 断 技 術		8,897,084
	20. 中・東 欧 地 域 産 業 環 境 対 策		2,895,556

款	項 目	決 算 額
	21. アルジェリア・工業及び都市環境管理	4,076,615
	22. フィリピン・クリーナープロダクション振興	2,432,219
	23. ガーナ・中小企業振興	1,998,354
	24. 日本の循環型社会の現状と課題	1,757,681
	25. KOICA-JICA大気環境保全管理	1,844,685
	26. 中国鉄鋼環境技術PJ	6,981,893
	27. アルゼンチン・中小企業活性化支援	1,733,359
	28. エジプト・生産性向上	1,677,257
	29. JICA留学生春季セミナー	425,233
4. センター等事業費		41,352,628
	1. 生産性協力センター	7,935,000
	2. 環境協力センター	31,786,297
	3. 研 修 部	832,959
	4. 技 術 協 力 部	798,372
5. その他委託事業費		93,765,379
	1. 自治体職員研修受入事業	15,046,721
	2. 韓国中小企業技術者専門セミナー	38,632,949
	3. 韓国温暖化防止研修	766,772
	4. クウェート技術者研修	5,772,321
	5. インドネシア・スラバヤ市における分別収集・堆肥化による廃棄物の減量化への支援	8,073,041
	6. 北九州環境国際協力人材バンク拡充事業	1,740,908
	7. タイ・バンコク案件形成促進事業	2,489,499
	8. 地球環境市民大学校「環境NGOと市民の集い」	1,816,024
	9. フィリピン・メトロセブ地域環境改善支援事業「河川流域整備のための緑化」	1,225,866
	10. 産業排水処理・管理	9,014,700
	11. 北九州エコタウン海外ビジネスモデル予備調査	5,233,489
	12. モンゴル「環境セクター調査(含むCDM事業化)」実施業務	1,128,329
	13. 中東産油国投資促進事業	830,370
	14. 中国「円借款下水道事業の事業運営機関等職員に対するJICA研修実施後のフォローアップ調査」支援事業	514,915
	15. 資源循環型社会の構築に係るコンテンツ開発業務	292,510
	16. ペルワジャスティール/ケママン工場におけるプロセス・コンピュータシステム、鉄源利用に関する予備調査	442,950
	17. ロシア東欧貿易会チェリャビンスク州事前調査	744,015
6. 基本金繰入		0
7. KITA25周年記念事業費		7,590,618
8. 退職給与引当預金支出		2,000,000
9. 予備費		0
当期	支 出	合 計
当期	収 支	差 額
次 期	繰 越 収 支	差 額
		393,296,340
		▲ 8,609,738
		38,755,009